

事務事業名 コミュニティ推進事業（会計年度任用職員雇用経費）

出力日：令和02年03月19日

キーコード：1576

施策：	14	地域コミュニティによるまちづくり	財務コード	01020114-12-00
基本事業：	01	地域コミュニティ活動の充実	担当部	市民生活部
基本事業の成果指標	コミュニティ運営協議会を知っている市民の割合 コミュニティ運営協議会の活動内容を知っている市民の割合 地域の活動（コミュニティ・行政区等）に参加している市民の割合 まちづくり計画を策定したコミュニティ運営協議会数		担当課	コミュニティ推進課
			担当係	コミュニティ推進担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分			実施計画	
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
コミュニティセンター			生涯学習の推進、社会教育関係団体の育成、地域コミュニティづくりの推進を図るため、コミュニティセンターに嘱託職員を配置する。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
地域コミュニティの拠点施設として、多くの地域住民に利用してもらえるような施設にする。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
主催事業の数		事業	70	63	70	70			
施設の年間利用者数		人	239,889	246,634	239,889	246,634			
5. コスト									
事業費		計	千円	43,667	44,459	46,520	56,946		
		国	千円	0		0	0		
		県	千円	0		0	0		
		地方債	千円	0		0	0		
		その他 一般	千円	0		0	0		
正職員人工数		人工	0.3	0.3	0.3				
正職員人件費		千円	2,399	2,427	2,420				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	46,066	46,886	48,940	56,946			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）		・特に平成28年10月に開館した二日市東コミュニティセンターの活動が活発化しており、7つのコミュニティセンターの中で最も利用者数が多くなっている（平成29年度 42,035人 平成30年度 49,787人）。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	あり	・主催講座の充実と、コミュニティセンター利用者数の増加に向け、コミュニティ運営協議会との協働が求められている。 ・コミュニティ運営協議会との協議のうえ、一部の主催事業については、コミュニティ運営協議会との共催を進めており、地域住民を主体とした活動により、地域の人づくりに向けた取組を進めている。					
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
・生涯学習課と、コミュニティ主催事業（コミセン主催講座）の一部見直しについて協議を行っている。 ・平成31年4月、二日市出張所の開設に伴い、嘱託職員1人を増員し、20人（館長7人、主事13人）としている。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
地域コミュニティの拠点施設として、地域住民の学習機会を提供すると共に、地域活動の拠点施設として各種団体の活動支援を行う必要がある。 まちづくりの活動拠点として、コミュニティセンターの役割の重要度が増している。					・平成28年10月、二日市東コミュニティセンターが開館に伴い、嘱託職員1人を増員している。 ・平成31年4月、二日市出張所の開設に伴い、嘱託職員1人を増員している。				